

[www.kirihara.co.jp](http://www.kirihara.co.jp)

学習に喜びと感動を  
桐原書店



# 学習に喜びと感動を

Take joy in what you learn

英語がわからない生徒がわかるようになる、  
革新的な教材を作りたい。

その強い思いから、桐原書店が生まれました。

学習者を後押しする、勇気づける何かが  
必要ではないか？

こうした自問を繰り返し、私たちは思い至りました。  
それは「喜びと感動」である、と。

なぜなら人は、喜びを感じる時、さらなる意欲が湧き、  
感動を覚えると次へ進む勇気が生まれるからです。

学びの主役である学習者に  
新鮮な喜びと感動を届けられるよう、  
これからも桐原書店の挑戦は続いていきます。



## 国内外で活躍する 人材の育成に貢献する

桐原書店は2017年に設立50周年を迎えました。その間、高度経済成長を終えた日本の社会構造は大きく変容し、また、日本を取り巻く世界の姿も様変わりしました。科学技術の進歩や社会のさらなる情報化、グローバル化とともに、次の50年を想像することは決して容易ではありません。

教育現場もまた大きな課題に直面しているように思えます。これからの時代を生き抜くためには、より多くの知識を獲得し、定められた正解にいち早くたどり着く技能ではなく、自ら課題を設定し、異なる価値観を持った他者と協働して問題を解決するスキルを習得することを求められるからです。

当然、今後求められる教科書や教材、教育サービスの役割や形態、そして内容も従来のものとは異なったものになるでしょう。しかし、将来を見通せない時代にあっても、私たちには先生方や学習者の方の要望に応える教育コンテンツを今後も提供し続けられる、という確信があります。

1967年の設立以来、桐原書店は教科書や学習参考書の出版をつうじて、多くの先生方や学習者と接する機会を持つことができました。もし、私どもの出版物や教材、サービスが、教育現場で一定の評価をいただいているとすれば、それは、実際にお使いいただいた方の声に耳を傾け、それを商品やサービスの内容に反映してきた結果だと自負しております。

桐原書店が目指す出版とは、先生や生徒さんにいちばん近いところで教科書や学習参考書を作り、提供することです。私どもが理想とする教科書や教材は、高みから理想や理念を唱えるものではなく、教育現場や学習者に寄り添い、その時々の先生や生徒さんの教育ニーズ、学習ニーズに真摯に、誠実に応えるものだからです。

「誠実さ」は、グローバル社会で通用する、日本人の優れた特性であると私どもは考えています。桐原書店は、教育に対し、顧客に対し、また、ものづくりに対し誠実であり続けることで、これからもみなさまの信頼を得、学習に喜びと感動をもたらすお手伝いをし続けたいと考えております。

株式会社 桐原書店

代表取締役社長 齊藤 智



# 桐原書店のあゆみ

初代社長山崎賢二が、有限会社桐原書店を東京都文京区大塚に創業。出生の地、桐原村(現・長野市)にちなんで社名とし、高等学校および大学の英語教材の出版を始める。全商英検(全国商業高等学校協会主催の英語検定試験)の創設に協力。

**50<sup>TH</sup>**  
ANNIVERSARY  
KIRIHARA

2016年12月  
設立50周年を迎える。



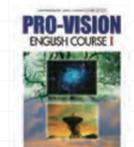
『SKYWARD』シリーズ発行。



『新演習アチーブ 現代文・古文・漢文・古典』シリーズ発行。



高等学校英語教科書検定に全点合格。



高等学校英語教科書『PRO-VISION』『WORLD TREK』検定に合格。

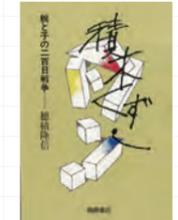


『読んで見て覚える重要 古文単語315』発行。わかりやすいイラストが瞬間に高校現場に浸透する。



『読解を深める現代文単語』発行。

ピアソングループから独立。



『積木くずし』(穂積隆信著)の映画化、テレビ化が相次ぎ、同書は280万部のミリオンセラーとなる。



『即戦ゼミ3 大学入試 英語頻出問題総演習』を発行、大ベストセラーとなる。



『新体系 現代文・古文・漢文の演習』シリーズ発行。国語問題集市場を席巻。



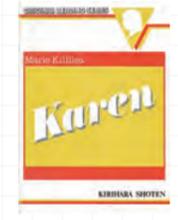
『大学受験スーパーゼミ英文法ファイナル問題集』シリーズ発行。

テスト自動作成プログラム『テストメーカー』制作。

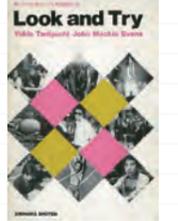
ピアソングループの傘下となる。



サイドリーダー『Karen』発行。



ビジュアルを重視した、画期的な英語教材『Look and Try』発行。



『頻出 現代文重要語700』発行。



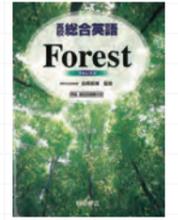
『頻出 英文法・語法問題1000』発行。



『はじめて受ける TOEIC®TEST』シリーズ発行。



『総合英語 Forest』発行。高等学校にて圧倒的支持を得て、ベストセラーとなる。



『漢文必携』発行。高校現場での厚い信頼を得て、現在の四訂版に至る。



『中学 ハイパー英語教室』シリーズ発行。



学習アプリ『きりはらの森』をリリース。



『総合英語 FACTBOOK これからの英文法』発行。



『大学入試 英語頻出問題総演習』発行。



『わかりやすい 古典文法』発行。



高等学校国語教科書検定に全点合格。

小論文事業部を設立。



『Next Stage』発行。即ゼミ3に続き、受験生に欠かせない冊となる。



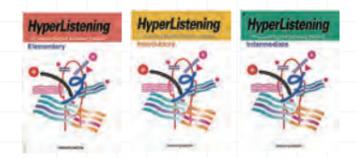
『DataBase』シリーズ発行。



『Transfer』シリーズ発行。



『HyperListening』シリーズ発行。



語学留学事業をスタート。フィリピン、セブ島の語学学校「Firstwellness English Academy (FEA)」と提携。

# 英語

English

## 話せる、書ける、使える英語学習を実現

自己表現する力と、異なる文化や価値観を持つ人々と対話できる力を身につける。  
英語を話すマインドを養成する「総合英語FACTBOOK」を中心に、読む・書く・聞く・話すの4技能をバランスよく身につける。



### 検定教科書



## 読解力、理解力、表現力の養成。「わかる」の、その先へ

他者の考えを理解し、自分の考えを他者に明確に伝える論理的な力を身につける。現代の課題について様々な視点から考察した文章や古典を読み学ぶことで、今を生きる自身のものの考え方や感じ方を深める。また現代社会を主体的に生きていく力を身につける。

# 国語

Japanese



### 検定教科書



## 小論文

Short Essay



# 事業紹介

Business Introduction

高等学校向け英語教科書・  
国語教科書・学習参考書・問題集  
中学・大学・一般向け語学書などの企画・出版  
語学留学



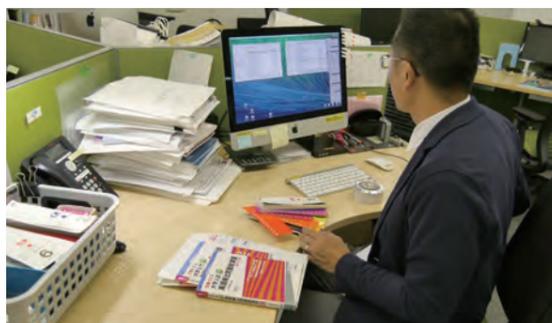
## 検定教科書の編集・発行

英語科、国語科の高等学校向け教科書を編集・発行しています。教科書は、学校の授業で、まさに中心となるもの。学習者一人ひとりがこの教科書を手に取り、学習する姿を想像しながら、細部にまで配慮をします。桐原書店では、常に新しいものを取り入れ、より学習しやすい教科書を目指し制作しています。



## 教材の編集・発行

「高校生の時に桐原書店の本を使いました！」  
その声を聞くことが、私たちの喜びです。学習者の未来に役立つような教材をこれからの学習者にもお届けしたいと考えています。高等学校を中心に、中学、大学、一般向けの教材も発行しています。



## 語学留学事業

これからの英語学習は、従来の「聞く」「読む」「書く」に加え、「話す」ことがより重要となります。桐原書店では、教材を通してのインプットから、実際にアウトプットするまでの機会を学習者に提供しています。フィリピンのセブ島で、ホテル滞在型の安心、リーズナブルな語学留学事業を展開し、通常の英会話からTOEIC®の講座まで、学習者の目的に合わせたプログラムを提案しています。



## デジタル教材／学習アプリの開発

学校や家庭での学習は、これまでの紙の教科書や教材だけではなく、スマートフォンやタブレットなどのデジタルデバイス、プロジェクターや電子黒板など、様々な形で行われます。桐原書店では、学習者の多様なニーズに応えるべく、デジタル教科書はもちろんのこと、家庭での学習に大きく寄与するアプリ開発、動画コンテンツの充実にも力を入れています。



## 小論文添削事業

大学入試のみならず、論理的に考え文章を組み立てることはとても重要です。高等学校においても、小論文の指導は多くの学校で行われています。桐原書店の添削では、個々の考えを生かす丁寧な指導を心掛けています。



# 会社案内

Company  
Information

## 会社概要

商号	株式会社 桐原書店 / Kirihara Shoten K.K.
本社所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿4-15-3 住友不動産西新宿ビル3号館
代表者	代表取締役社長 齊藤 智
設立	1967(昭和42)年12月1日
資本金	96百万円
従業員数	117名(2017年9月30日現在)
取引先銀行	三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行
取扱商品	文部科学省検定教科書、学習参考書・問題集、デジタル教材、小論文添削
仕入先	大村印刷株式会社、大日本印刷株式会社、三美印刷株式会社、 中庄株式会社、図書印刷株式会社
販売先	株式会社トーハン、日本出版販売株式会社、株式会社日教販、株式会社大阪屋栗田、 共栄図書株式会社、株式会社宮井書店、株式会社きんぶん図書、全国の高等学校・大学



## 営業所

札幌営業所	〒062-0034 北海道札幌市豊平区西岡4条9-1-1 ラムズ西岡旭堂 1F
仙台営業所	〒981-3622 宮城県黒川郡大和町もみじヶ丘3-34-2
東京営業所	〒354-0016 埼玉県富士見市榎町5番地
名古屋営業所	〒465-0063 愛知県名古屋市名東区新宿2-2 新宿サンシャインビル1F
大阪営業所	〒564-0063 大阪府吹田市江坂町2-8-8
広島営業所	〒732-0811 広島県広島市南区段原1-3-2 シャトー石田1F
福岡営業所	〒818-0139 福岡県太宰府市宰都1-10-27 マ・ドモール宰都B棟 B-1

## 沿革

- 1966年 初代社長山崎賢二が、有限会社桐原書店を東京都文京区大塚に創業。山崎の出生の地、桐原村(現・長野市)にちなんで社名とし、高等学校および大学の英語教材の出版を始める。
- 1967年 株式会社桐原書店を設立。
- 1982年 海外出版物の輸入販売事業を開始。
- 1982年 『積木くずし』(穂積隆信 著)の映画化、テレビ化が相次ぎ、同書は280万部のミリオンセラーとなる。
- 1985年 『即戦ゼミ3 大学入試 英語頻出問題総演習』を発行、ベストセラーとなる。
- 1992年 高等学校英語教科書検定に全点合格。
- 1997年 高等学校国語教科書検定に全点合格。
- 1999年 『総合英語 Forest』を発行。高等学校にて圧倒的支持を得て、ベストセラーとなる。
- 2000年 ピアソングループの傘下となる。
- 2006年 『ロングマン英和辞典』を発行する。
- 2010年 株式会社ピアソン・エデュケーション・ジャパンを吸収合併し、株式会社ピアソン桐原と社名を変更。
- 2013年 ピアソングループから独立し、社名を株式会社桐原書店とする。
- 2015年 学習アプリ「きりはらの森」をリリース。
- 2016年 桐原書店設立50周年を迎える。
- 2017年 『総合英語FACTBOOK これからの英文法』を発行する。  
ファーストウェルネス・イングリッシュ・アカデミーと資本業務提携。  
図書印刷株式会社のグループ子会社となる。